

# CHIHOMEN NEWS

Vol. 109

令和5年4月19日  
近畿財務局大津財務事務所



## 女性が目線から起業家支援を推進

— 起業家の集まるまちを目指す守山市と  
第4回「地域未来ミーティング」を共催 —

- 女性起業家や金融機関、行政機関などの起業支援担当者が一堂に会し、女性の起業における課題を共有し支援を推進していくためのアイデアについてミーティング

## イベント概要

開催日：令和5年3月7日  
主催：守山市、守山市しごとはじめ支援協議会  
共催：近畿財務局大津財務事務所  
場所：Future lab（滋賀県初のSDGs発信拠点）  
目的：行政、商工会議所、地域金融機関、士業らによる交流機会・情報共有の場の提供により、ワンストップ支援体制の確立と官民連携での起業家のまちづくりの推進を目的として令和2年から開催



## 開会挨拶



### ■主催者 森中高史 守山市長

「起業家の集まるまち守山」の実現に向け、そのアイデアをしっかりと具体化していきたい。起業したい人、一歩を踏み出したい人の後押しを支援機関や県、国が一体となって活動できるようになればと思う。」

### ■共催者 近畿財務局 初岡直子 金融安定監理官

「スタートアップは、社会的課題を成長のエンジンに転換し、持続可能な経済社会を実現するものとして、地域においても非常に期待される分野。一つの機関では解決が難しい課題も、知恵と力を連携し、新たな支援の取組みにつなげていただきたい。」



## 第一部 女性起業家や支援機関からの話題提供



開業11年目を迎える株式会社山崎いずみ代表取締役、立命館大学生でありながら起業を果たした株式会社FoodFul 柳陽菜代表取締役、日本政策金融公庫 桶土井雅章大津支店長、滋賀県立男女共同参画センター佐保田ます美所長の4名から話題を提供いただきました。

### 【提供された主な話題】

#### テーマ1 そもそも女性起業家が増えた方がいいのか？

- ☞女性起業家が増えると、従業員に対し、子育てしやすい環境を提供するなど、多様な働き方が浸透しやすい。
- ☞女性ならではの感性や発想で課題と向き合える。
- ☞多様な視点から社会課題を捉えることで課題解決につながる。

#### テーマ2 滋賀県における女性起業家の融資借入比率は全国で46位。なぜそこまで低いのか？

- ☞融資を受けることへの周囲の理解不足。人目を気にして踏み込めない。
- ☞「起業時の融資件数が少ない」＝「女性起業家が少ない」ではない。
- ☞自己資金の範囲で「まずは小さく始める」県民性が反映された。

#### テーマ3 起業のハードルと、背中を押してくれたもの

- ☞既存の商工団体は男性中心のイメージがあり相談しづらい。女性起業家のメンタリングや女性同士で気軽に相談できる機関などがあれば、開業時の孤独感を減らす。
- ☞大学のサポートが手厚かったことがハードルを感じなかった要因。

#### テーマ4 なぜ起業したい人はいるのに、起業が増えないのか？

- ☞家事育児や介護の負担がある。
- ☞起業後のフォローや支援が足りない。
- ☞起業に孤独や不安がある中で起業者に寄り添って横を一緒に歩いてくれるような支援が少ない。
- ☞行政、金融機関など支援側に多様性への理解が足りない。

## 第二部 ワークショップ型意見交換

参加者を8グループに分け、第1部で提供された話題をもとに、どのようにすれば支援機関が活用されるかについてディスカッションし、各支援機関が具体的なアクションを起こすための行動を宣言しました。



### 【話題提供を得ての感想やワークショップで出た意見】

- 「起業をする際まずは小さく始める」ということに同じ女性として共感を覚えた。女性ならではのアイデアに寄り添う思考が重要。
- 抜本的に、日本の教育・文化は「失敗は恥だ＝起業に失敗すると後がない」という考えに基づいていることに気づいた。起業家に寄り添うことが大切。
- 起業が学生の進路の選択肢として受け入れられるようになればよい。
- マネーロンダリング対策に伴う金融機関における口座開設時の審査強化が創業支援のハードルの一つになっているのかもしれない。「マネーロン対策と創業支援」が両立する対応を見出すことが必要。

## ミーティング終了後のコメント

- 女性ならではの負担が大きい中で、どうやって起業家があと一步を踏み出せるか、今回のミーティングではその支援策を考えるきっかけになりました。また、先輩の女性起業家がこういった風にハードルを越えてきたかを、実際に聞く必要があると思います。山崎さんや柳さんのような方は県内、市内にたくさんいらっしゃるの、起業に悩んでいる方や経営に困っている方をフランクに繋げることができれば未来がよりよくなると思います。【守山市長】
- 前回までのミーティングとは違って、テーマが女性であっただけに、話題に多様性が感じられた。また、多様な起業が実現すれば、地域が盛り上がり、社会的な課題も改善しやすくなるのでは。【支援機関】
- 起業は、自分のやりたいことを実現できる素晴らしい手段。是非選択肢に加えて欲しい。失敗してもやり直せることを忘れずに挑戦していける仲間が増えればよい。【女性起業家】

大津財務事務所は、今後も地域のニーズに対し関係機関と連携して取り組んでまいります